



ナノガラスの最新動向網羅

シーエムシー
出版が発刊

シーエムシー出版はこのほど、「機能性ナノガラスの最新技術と応用」を発刊した。ガラスとナノテクノロジーを融合するナノガラス技術は情報・通信、環境・エネルギーなど広範な分野への応用が期待されており、NEDO(新エネルギー・産

業技術総合開発機構)でも5カ年のプロジェクトが推進されている。本書はプロジェクトの推進母体であるニューガラスフォーラムの研究員が中心となって執筆しており、ナノガラス技術の最新動向を網羅している。

内容はデバイス・モジュールに焦点を絞り、ナノ粒子分散・析出、ナノ構造形成、高強度化ナノガラス、光回路用ナノガラス、光メモリ用ナノガラスの各技術を取り上げた。これらの技術によって、どのような新しい機能が発揮され、どのような部材開発が可能なのかを詳しく解説している。

B5判・238ページ、本体価格6万5000円。